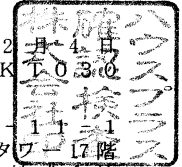




HOUSE PLUS

試験結果は以下のとおりであることを証明する。  
令和4年7月6日

## 接合部性能試験成績証

受付日：令和4年2月4日  
受付番号：HP22-K10370東京都港区海岸1-1-17階  
ニューピア竹芝ノースタワー17階  
ハウスプラス確認検査株式会社  
代表取締役社長 坂横 義夫

1. 接合金物名称	「クリホールダウンⅢ KHDⅢ-15・20・25」+「あと施工クリホールダウン座金 KW19×70×104」	
2. 試験依頼者	株式会社 栗山百造 〒955-0096 新潟県三条市井戸場84-9	
3. 目的	当該接合金物を用いた接合部の短期基準接合耐力(引張)を評価する。	
4. 試験内容	柱頭柱脚接合部(中柱型)の引張試験 なお、準拠する試験方法・評価方法は、ハウスプラス確認検査株式会社制定「木造建築構造試験事業における接合部性能試験業務方法書(令和2年9月11日制定)」による。	
5. 試験体仕様	<p>1) 接合金物</p> <p>「クリホールダウンⅢ KHDⅢ-15・20・25」1個</p> <p>部品1(添え板部) 材 質：NFG600F*1 寸 法：(外形)40mm×150mm×11.5mm t=3.2mm 接合具用孔5-φ7.4mm 表面処理：ダクロタイズド*2</p> <p>部品2(コの字形部) 材 質：SPHC(JIS G 3131) 寸 法：(外形)26mm×44.8mm×30mm t=4.5mm 表面処理：ダクロタイズド*2</p> <p>「あと施工クリホールダウン座金 KW19×70×104」1個</p> <p>材 質：SS400(JIS G 3101) 寸 法：(外形)70mm×104mm t=19mm ボルト用孔1-M16 接合具用孔7-φ7.4mm(7-φ14mmザグリ、深さ7mm) 表面処理：生地*3</p> <p>2) 接合具</p> <p>柱側：「クリスパイラルビス 7×65」5本 材 質：SAE1022*4*5 寸 法：頭部径φ11mm ねじ山径φ7mm ねじ谷径φ4.6mm ねじピッチ3.2mm 首下L=65mm ねじ部L=50mm (先端形状はとがり先とする) 表面処理：ダクロタイズド*2</p> <p>横架材側：「クリ六角頭ビス 7×120」7本 材 質：SAE1022*4*5 寸 法：頭部径φ11mm ねじ山径7mm ねじ谷径5mm ねじピッチ3.2mm 首下L=120mm ねじ部L=111mm (先端形状はとがり先とする) 表面処理：ラスパート処理</p> <p>「六角ボルト M16×180」 材 質：SWRM8(JIS G 3505 軟鋼線材) 寸 法：M16×180 表面処理：Ep-Fe/Zn 8/CM2(JIS H 8610)</p> <p>3) 軸組材料</p> <p>柱材：105mm×105mm×700mm スギ 無等級材 含水率：15.5～20.0% 全乾密度：0.41～0.48g/cm<sup>3</sup></p> <p>横架材：105mm×150mm×1,000mm スギ 無等級材 含水率：8.5～16.0% 全乾密度：0.36～0.43g/cm<sup>3</sup></p> <p>*1 下記の化学成分及び機械的性質を満足するもの。 C(0.18%以下),Si(0.55%以下),Mn(1.60%以下),P(0.03%以下),S(0.015%以下) 機械的性質：引張強さ590～710N/mm<sup>2</sup>以上</p> <p>*2 ダクロタイズドはNOFメタルコーティングス株式会社の商標登録</p> <p>*3 Ep-Fp/Zn 8/CM2(JIS H 8610)</p> <p>*4 SAE Internationalが定める規格</p> <p>*5 SWRCH22A相当材として以下の化学成分を満足するもの。 C(0.18～0.23%),Mn(0.70～1.00%),P(0.030%以下),S(0.050%以下)</p>	
6. 試験条件等	試験体は接合部を実状に合わせた仕様としている。 試験体は、柱芯から横架材両木口側400mmの位置でM16ボルト・ナット及びW9.0×80角座金を用い、鉄骨架台と緊結した(締付トルク管理値：20N・m)。又、アンカーボルトは手締め状態とし、柱の偏心を防止する為のサポート治具を設けた。	
7. 試験結果	短期基準接合耐力 <b>26.2</b> kN (詳細については接合部性能試験報告書に示す)	
8. 試験場所	株式会社栗山百造 新潟県三条市井戸場84-9	
9. 試験実施日	令和4年3月2日	
10. 試験担当者及び報告書作成者	試験担当者：株式会社栗山百造 製造部 池井 直道	報告書作成者：ハウスプラス確認検査株式会社 評定部 阪口 明弘 千葉 博 工藤 健

この接合部性能試験成績証を転載するときは、必ず全文を記載してください。